

# ASK ニュース

Vol.0213

2016年8月1日(月)  
担当：MS事業部 山本

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-22-21 損保ジャパン日本興亜名古屋ビル1F

ASK 税理士法人 TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

## AR（拡張現実感）

### はじめに

7月22日に配信された「ポケモンGO旋風」がものすごい勢いで吹きあふれています。この「ポケモンGO」とは、GPSを利用した位置情報を活用したゲームです。通常のスマートフォンのゲームでは、スマートフォンの画面の中だけで遊びますが、ポケモンGOではスマートフォンの画面の中だけではなく、位置情報を利用して町を歩き回り、ゲームのキャラクターやアイテムを集めることを目的としたゲームです。

このポケモンGOなどで利用されている現実世界と3D空間を融合させる技術であるAR（エアール）が今注目されています。

### AR（エアール）とは

AR (Augmented Reality)とは、日本語訳で拡張現実感といいます。この拡張現実感とは視覚や聴覚触覚などの知覚に与えられる情報をコンピュータによる処理で新たな情報を追加、削減、変化させたりする技術です。

ポケモンGOで使われている技術のARは、現実空間とデジタル空間の2つがあれば、あらゆる場面で応用することが可能となります。このポケモンGOでは、ユーザーがスマートフォ

ンを持って移動する前提でゲームが設計されているため、人を現実世界でゲームを元に実際に動かすことができ、今後のマーケティング手法としても注目を浴びています。

### 米国でのマーケティング事例

先行して配信された米国でのARを用いたマーケティングを紹介します。ポケモンGOのキャラクターが発生しやすくなるアイテムを、飲食店等が設置することで、ユーザーの来店するモチベーションを刺激し、売上アップに貢献しているという事例があります。日本でのリリースにおいても、日本マクドナルドが公式にスポンサーとして参加しています。

### 最後に

マーケティングのみならず、医療、軍事、航空などの様々な分野でもARを用いた技術が期待されています。今後の私たちの生活において、このARは、欠かすことのできないものになるかもしれません。